

令和元年度下半期

区の財政状況

区では、財政状況を年2回公表しています。今号では、令和元年度下半期(令和元年10月1日～令和2年3月31日)の財政状況をお知らせします。

※金額は、表示単位未満を四捨五入しているため、各項目を集計したものと合計金額が一致しないことがあります。また、令和2年3月31日現在のものであり、出納整理期間(令和2年4月1日～5月31日)の数字は含まれません。そのため、最終的な決算額とは異なります

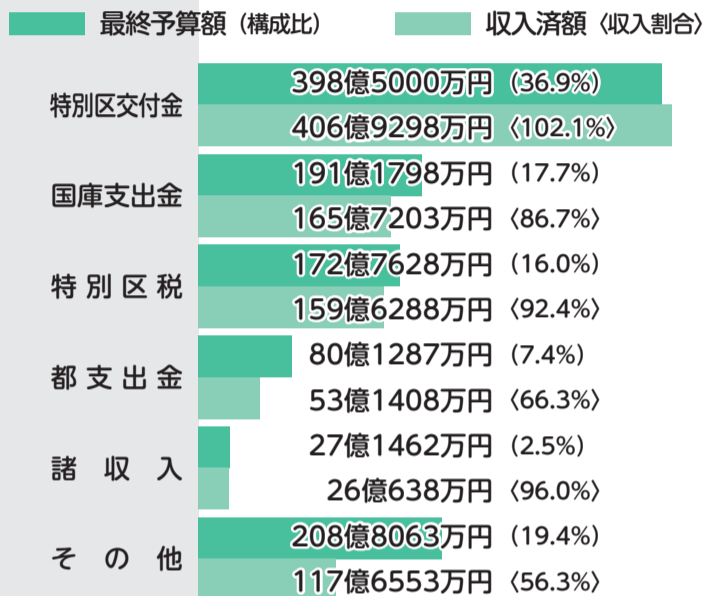
問合せ 財政課 ☎内線2124

令和元年度の執行状況

一般会計 最終予算額：1078億5238万円

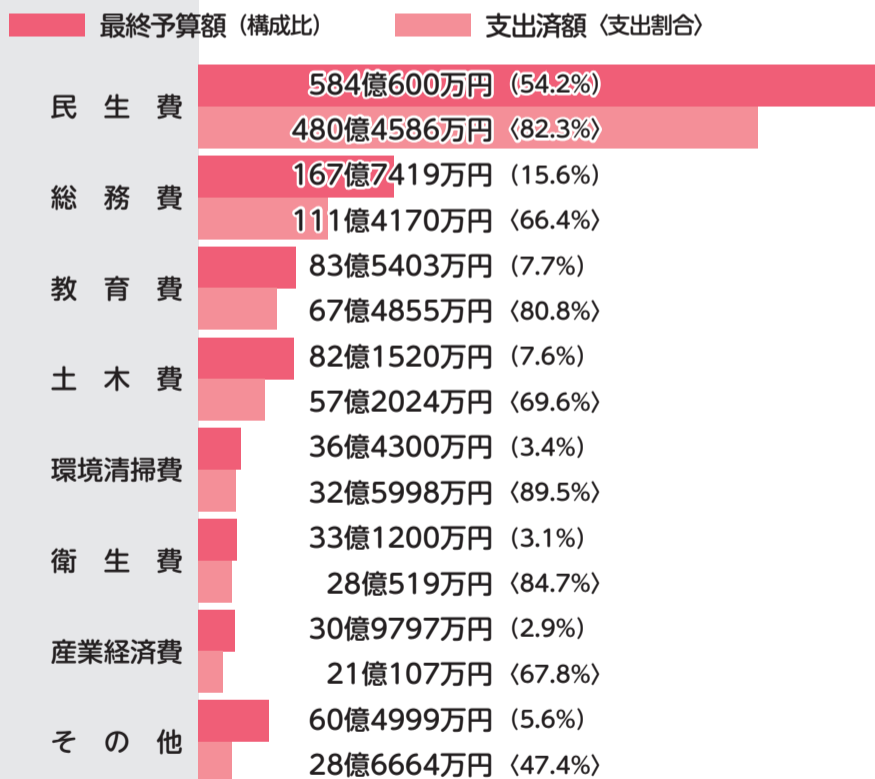
歳入

歳入計：929億1390万円



歳出

歳出計：826億8923万円



特別会計

特別会計は、特定の事業を行う場合等に、一般会計とは別に経理することにより、その収支を明確にするための会計です。区では、次の3つの特別会計を設けています。



基金の現在高

区では、将来、資金が必要になるときに備えて基金を積み立てています。基金には財源の年度間調整のための財政調整基金のほかに、公共施設や義務教育施設の整備等、特定の目的のための基金があります。

合計 382億5809万円

※前年同期に比べ、29億7859万円増加

区民1人当たりの基金 17万6169円 ※前年同期に比べ、1万2886円増加
1世帯当たりの基金 32万6064円 ※前年同期に比べ、2万2613円増加

特別区債の現在高

特別区債は、学校の大規模改修や道路の整備等、一時的に多額の支出を必要とするときに資金を借り入れるもので、暮らしの身近なところに活用しています。現在だけでなく、将来の区民も負担し、世代間の公平を図るという趣旨で発行しています。

合計 169億1621万円

※前年同期に比べ、7476万円減少

区民1人当たりの区債 7万7895円 ※前年同期に比べ、744円減少
1世帯当たりの区債 14万4173円 ※前年同期に比べ、1972円減少

区有財産の現状

種類	数量・金額
土地	62万9985.55㎡ 1017億9434万円
建物	44万2908.93㎡ 559億2960万円
工作物	18億5601万円
基金	382億5809万円
物品	27億7656万円
その他(有価証券等)	54億8973万円
合計	2061億433万円

特別区税負担の概要

令和元年度分として課税した特別区税の額は、178億9533万円です。区民1人当たり、1世帯当たりの負担額を計算すると、次のとおりです。

区民1人当たりの負担額 8万2404円 ※前年同期に比べ、1759円増加
1世帯当たりの負担額 15万2517円 ※前年同期に比べ、2644円増加

一時借入金の借入状況

一時借入金とは、区がさまざまな事業を行ううえで、収入と支出の時期のずれから一時的に現金が不足するときに、年度内に返済することを条件として金融機関等から借入れを行う制度です。

令和元年度下半期の借入状況は0円となっています。

税を有効に活用しています

令和元年度の一般会計歳出の支出済額を1000円に換算して目的別に表すと、下記のとおりです。

民生費	581円	高齢者・障がい者等の福祉や子育て支援のために
総務費	135円	安全・安心や区民施設の運営、文化振興等のために
教育費	82円	学校や幼稚園の運営等のために
土木費	69円	公園や道路の整備、再開発等の街づくりのために
環境清掃費	39円	清掃や環境保護、リサイクル事業等のために
衛生費	34円	区民の皆さんの健康を守ることに
産業経済費	25円	産業や観光の振興、就労支援等のために
議会費	7円	議会の運営等のために
その他	28円	区債や基金の管理等のために